

Course number		U-LAS30 10006 SJ11					
Course title (and course title in English)	情報基礎演習 [工学部] (工業化学科) Practice of Basic Informatics (Faculty of Engineering) [Industrial Chemistry]			Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Engineering Assistant Professor,FUENO HIROYUKI Graduate School of Engineering Associate Professor,KIMURA YUU Graduate School of Engineering Associate Professor,NAKAGAWA KYUYA Graduate School of Engineering Assistant Professor,FURUYA TSUTOMU		
Group	Informatics		Field(Classification)		(Foundations)		
Language of instruction	Japanese		Old group		Number of credits		2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Face-to-face course)		Year/semesters		2024・First semester
Days and periods	Tue.3/Tue.4		Target year	Mainly 1st year students	Eligible students		For science students
[Overview and purpose of the course]							
本演習では、パーソナルコンピュータ（PC）の基本的な使用法（Windowsシステム・UNIXシステム）を初めとして、電子メール、テキストエディタやLaTeXによる文章作成、HTMLによるWEBページの記述、gnuplotによるグラフ作成、Octave・MAPLEによるプログラミング、Word・Excel・PowerPointによる資料作成などについて、教育コンピュータシステムのPC端末を用いた演習を行なう。							
[Course objectives]							
コンピュータの基本的な使用方法に習熟し、コンピュータによる文章作成、情報検索、プログラミングなどのコンピュータリテラシーを身に付ける。							
[Course schedule and contents)]							
以下の項目について、1項目当たり1～2回の演習を行なう。 1. 計算機の基本的な使用法：PC端末の起動と終了（Windowsシステム・UNIXシステム）、ログインとログアウトなど、最も基本的な使い方についての演習を行う。また、パスワードの変更など、PC端末を使用する上での注意事項を述べ、それについての演習を行う。 2. 電子メールと情報検索：電子メールの設定を行うと共に、電子メールの送受信方法、署名や添付ファイルの扱い方についての演習を行う。また、インターネットを活用した情報検索（蔵書検索、文献（電子ジャーナル）や特許の検索など。図書担当者による情報検索講義を含む。）についての演習を行う。 3. UNIXシステムの基礎：UNIXシステムを利用する上で重要な、X Window、ファイルシステム、およびシェル操作についての演習を行う。 4. WEBブラウザとHTML：HTML、XHTML、およびCSSの基本について解説し、ウェブサイト（ホームページ）作成についての演習を行う。 5. プログラミング基礎：Octaveによる数値計算、プログラミングや、MAPLEによる数式処理、数値計算、プログラミングについての演習を行う。							
Continue to 情報基礎演習 [工学部] (工業化学科) (2) ↓↓↓							

情報基礎演習 [工学部] (工業化学科) (2)

6. グラフ作成：gnuplotによる最小二乗法，グラフ作成についての演習を行う。
7. Excel演習：Excelによる表計算，統計解析，およびグラフ作成についての演習を行う。
8. 文書作成：テキストエディタEmacsの利用や，LaTeX，Wordによる文書作成方法についての演習を行う。
9. PowerPoint演習：PowerPointによるプレゼンテーション資料作成についての演習を行う。

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

講義計画に掲げる内容について，それぞれ習熟したことを演習中に提示する課題によって評価する。試験は実施しない。

[Textbooks]

『情報基礎演習（京都大学）』

[Study outside of class (preparation and review)]

教科書によって予習を行うこと。

[Other information (office hours, etc.)]

情報環境機構が提供する情報セキュリティe-Learningを必ず受講し、修了テストを受けた上で、同テストのフィードバックを確認しておくこと。授業内では受講のための時間は設けないので授業時間外に受講しておくこと。同e-Learningは学生も含めた本学の全構成員に対して毎年受講が求められているものである。2回生以上で過去の年度に受講した場合でも今年度まだ受講していないのであれば必ず受講すること。